

楠ヶ丘会

ウィメンズくらぶ

No.33 2026.04.07

発行 楠ヶ丘会ウィメンズくらぶ世話人一同

〒651-2187 神戸市西区学園東町9丁目1番 神戸市外国語大学楠ヶ丘会館内

TEL・FAX 078-794-8108 <https://dousoukai.site/kusugaoka/>

<https://www.facebook.com/kusugaokawomen>

1 2 3 …12 13 14 …18 19 20 …27 28 29 30年

「ウィメンズくらぶ」は今年30年を迎えます。気が付けば30年。あっという間にやって来た30年のような、いや思い返せばいろいろあった30年のような気もします。「継続は力なり」とよく言われますが、果たして皆様はどう思われておられるのでしょうか？ そんなのあった？ そういえば聞いたことがある、参加したことがあった…などなど少しでもお目に留まったのであれば幸いです。1994年にスタートをしましたが、震災を経験し、1996年から本格的に活動を始めました。でも、何をどう、どこからすれば、と手探りの状態でした。まずは運営するための世話人を、と伝手をたどって何人かの方にお声掛けさせていただき、世話人会が出来ました。そこで同窓生を招いての講演会を毎年開催すること、ニュースを発行することなどを決めていきました。ここでも又課題ができ、どなたをお呼びしたらいいのか、ニュースはどなたに送ったらいいのか、誰が作るのか、費用は？皆さんと相談しながら一つ一つ進めていきました。ニュースは最初ワープロと手書きで、費用を抑えるために大学の輪転機を借りて印刷、なかなかうまくいかなくて泣きそうになったこともありました。とにかく知ってもらおうと、送ることにし、送り先を覚えてもらって（同窓会総会参加者女性を中心に）自分で送ったこともありました。印刷屋さん頼むことができるようになってからも写真が間に合わなくて印刷屋さんまで持って走ったり校正のやりとりなど、大変だったことを思い返しています。今はすべて事務局で担っていただいている、とても感謝です。

ともあれ、この間多くの同窓生のみなさんにご協力いただきました。講師として講演して下さった皆様、その後お元気でご活躍されておられますでしょうか？ 何もお伺いできなくて申し訳なく思っています。参加された皆様、何か私たちの試みがお役に立てたでしょうか？ いろいろ反省もしなくてはなりません。又、お声を寄せていただければと思います。

さて、第30回を迎えます、今年の講演会&交流会は少し豪華に？ 開催することにしました。講師は、中川智子さん（学33EA）、大阪中之島にありますリーガロイヤルホテルの総支配人をしておられます。とてもお忙しい方なので私たちが押しかけていって、お話を聞きお食事も楽しもうということになりました（詳しくは最終ページで）。皆様、お待ちしております。

本当に、この30年、多くの皆様にご協力いただきましたこと、心からお礼申し上げます。

（ウィメンズくらぶ世話人代表 原 和美）

ウィメンズくらぶ 第29回講演会 & 交流会 報告
「公務員だけど公務員じゃない？」
～独自路線を突き進む佐賀県の挑戦～
講師：北村 志帆 さん（学45C）

2025年10月12日（日）、まだ少し暑さが残る外大キャンパス内の三木記念会館で、ウィメンズくらぶ第29回講演会&交流会が開催されました。

今回は講師に北村志帆さん（学45C・佐賀県庁勤務）をお迎えしました。

1996年、就職氷河期に外大を卒業し、東京のコンサル会社に入社した北村さん。慣れない営業に苦労する中、マーケティングの技術をもっと学んで身に着けたいと考え、退職。再就職後すぐに上海に移住し、転職、起業などを経験しながら市場調査の仕事に打ち込みます。

そんなある日、上海に北村さんを訪ねてきたご両親から故郷・佐賀県の県庁への就職の話を聞きます。ちょうど中国での生活に疲れを感じるとともに、対価を求めるのではない仕事に就きたいと望んでいた北村さんは、故郷に戻り県庁に入庁、公務員としての人生を新たにスタートさせました。



海外でマーケティングの仕事をしてきたという異色の経歴が物を言い、まずは海外戦略の仕事を任せられます。上海デスク代表を務めたのち、それまでとは異なる分野である、県の施策にデザインの視点を導入する「さがデザイン」の担当に就任します。「さがデザイン」とは、「県産品や街並みなどの『モノ』や、社会システムやサービスなどの『コト』を磨き上げ、新たな価値を付与することにより、人の暮らし、まち・地域を心地よく、豊かなものにする」と

です。目的とコンセプトを大切に、「何のためにやるのか？ 前例踏襲でいいのか？ 最終的にどうなっていたらいい？」を常に問い、施設のリノベーションなどの事業にも常に「さがデザイン」の視点

に立ち、知事以下県庁組織全体でチェックして進めていきます。そんな「さがデザイン」は、2017年グッドデザイン賞のベスト100に選出されるという成功を収めました。

北村さんはその後、佐賀県産の作物を原料とした化粧品を製造するコスメティック産業を応援する「コスメティック構想」推進室長を務め、2024年には「国民体育大会」から「国民スポーツ大会」に名称が変更となって初めての大会「SAGA2024」総務連携チームリーダーとして式典の進行・演出を統括します。ここでも「国体から国スポに引き継ぐだけでいいのか？ 佐賀から新しく始められることは何か？」と、知事以下職員や外部有識者ととことん議論し、前例のない新しいスポーツ大会を作り上げていきました。

「それまでの失敗や経験が、今の自分をかたち作ってくれたという確信があります」というお言葉通り、懸命にもがいた若い日々の中を率直に話して下さった北村さん。国内企業、海外での生活、地元での公務員としての仕事など、山あり谷ありの日々の中で「何があっても人生は切り拓いていける」という大切な気づきを得られたといえます。

講演終了後は質疑応答コーナーとなり、独自の発展を続ける佐賀県の県政を初めて詳しく知った参加者から驚きと称賛の声が上がりました。常に達成感と納得感にこだわり仕事を続ける北村さんの姿勢が、今後も佐賀県の発展に大いに必要となることと思われます。ますますのご活躍をお祈りしています。

樫原 令子 (学46E)



参加者
から

- ・北村さんの人生に平坦な時期ってあったのかと思うくらい、変化に富んでたように思います。何度も心が折れることがあったと思いますが、そのたびに乗り越えられた強さは素晴らしいです。これからも人に必要とされる人生ではないかと思っています。お元気でご活躍ください。
- ・公務員の仕事が多岐にわたっていて興味深いと思った。外国語の習得もひとつの武器になると思った。
- ・講師の先生の非常にエネルギッシュなキャラクターに感動しました。



ウィメンズくらぶ 第30回記念交流会

～リーガロイヤルホテル大阪前総支配人・中川智子さん(学 33EA)のお話と、
食事交流会～

中川智子さん:1984年英米学科卒業。(株)ロイヤルホテル(リーガロイヤルホテル)初のセールスレディとして外資系企業を担当。海外での単身赴任を経験後、国内グループホテルの要職を経て、都市センターホテルにグループ初の女性総支配人として就任。2017年には女性初の執行役員に。2022年よりリーガロイヤルホテル大阪総支配人に。2026年4月女性活躍やダイバーシティを推進する担当役員に就任。



日時:10月25日(日)午後1時00分～3時00分
(受付 12時30分～)

場所:リーガロイヤルホテル大阪
「オールデイダイニング リモネ」

参加費:未定(5、6千円を予定)

※今回は女性のみ、30名限定の募集とさせていただきます。

詳しくは5月上旬発送の「総会案内」同封のチラシ、および楠ヶ丘会HPにて
ご案内いたします。



関東ウィメンズくらぶ 第16回交流会 講演会と親睦食事会

日時:2026年5月16日(土)13:30～(受付開始 13:00～)

◎講演会(13:45～14:45)

講師:平櫛 瑤子さん(学60P) 「ワインの味わい方」

会場:日本出版クラブホール4階405 東京都千代田区神田神保町1-32 TEL03-5577-1511

◎親睦食事会(15:15～18:00)

会場:BISTRO ひつじや神保町店

東京都千代田区西神田2-4-3 高岡ビル1階 TEL03-6628-5239

会費:7,000円

お問い合わせ先:楠ヶ丘会事務局

メール:office@kusugaoka.jp TEL・FAX:078-794-8108(月曜～金曜 10:00～16:00)

申込締切:4月24日(金)